

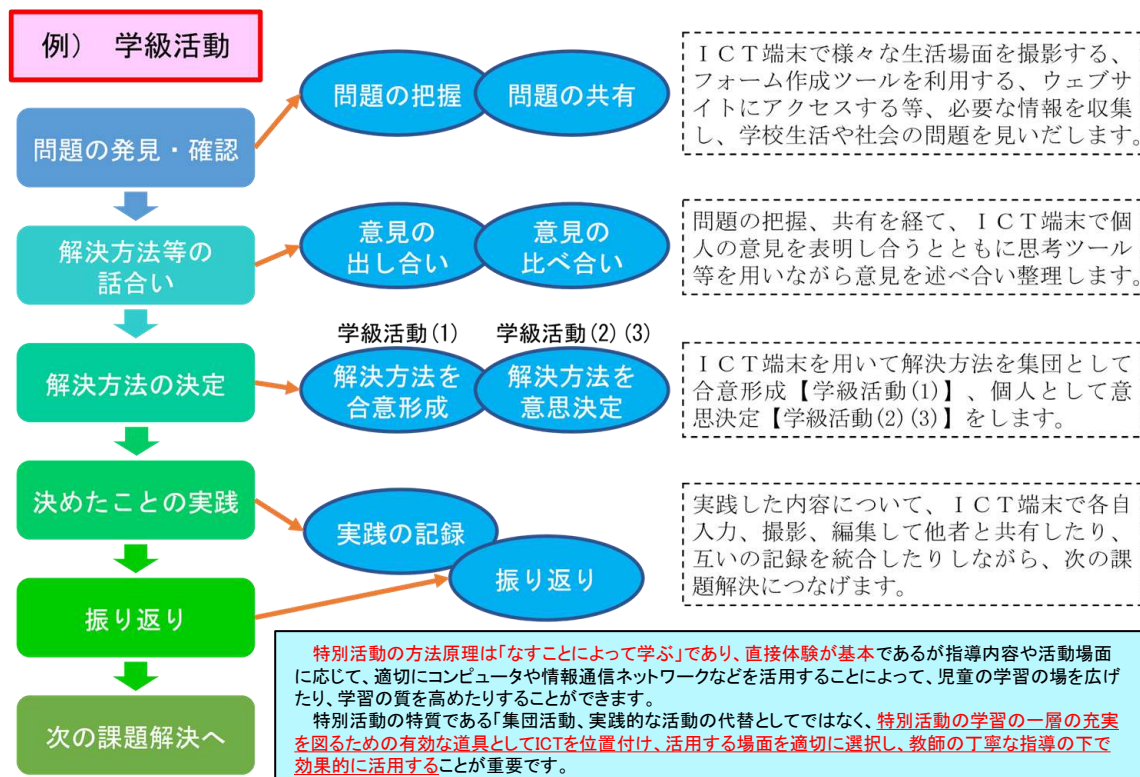
特別活動

文科省「StuDx Style各教科等における1人1台端末の活用」をもとに作成

特別活動の学習過程のイメージ



特別活動のICTの活用イメージ

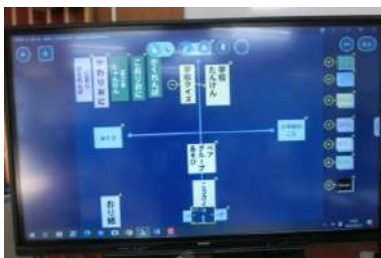


学年・議題名：小学校2年・年長さんに小学校のことをしてもらえようりゅう会をしよう

見方・考え方：学級の問題を捉え、よりよい人間関係の形成に結び付けること

ICTの活用：合意形成に向け、出された意見を整理するために思考ツールを使う【整理・分類】

学習場面：出し合った意見を座標軸に整理し、年長さんに配慮した活動内容を決める場面



「小学校のことを知ってもらえる交流会」という目的に沿って、付箋ツールで出し合った意見を大型画面上で座標軸に整理した。整理された座標軸をもとに、年長さんの思いを大切にしながら、意見を出す児童の姿が見られた。また、同じ内容で色分けされた付箋の活動を合わせるなどして、いくつかある活動を精選したり、新たな活動としてまとめたりする話し合いが行われ、授業時間内でみんなが納得した上での合意形成につながった。

この事例のポイント

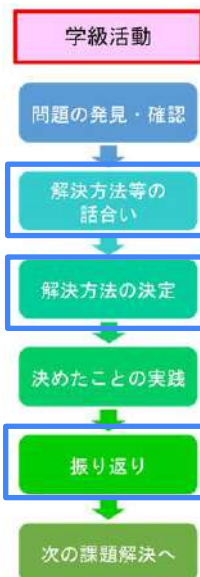
- ・ 出された意見を思考ツールで【整理・分類】することで、根拠をもって自分の考えを伝えることができた。
- ・ 意見を視覚化し、操作できるようにすることで、限られた時間内で、合意形成を図ることができた。

学年・議題名：小学校3年・「なかよし」活動～係活動を進化させよう～

見方・考え方：学級の問題を捉え、よりよい集団生活の構築に結び付けること

ICTの活用：多様な意見を知る【情報収集】，本時の話し合いを振り返る【まとめ・表現】

学習場面：係活動の充実に向け、多様な意見を参考に新たな活動内容を決める場面



係活動を活性化するために、クラスの友達から付箋ツールを使ってアイデアを収集した。出されたアイデアをタブレット端末を見ながら、各係でホワイトボードを用いて整理し、話し合い、新たな活動内容を決めだすことができた。授業終了時には、タブレット端末に、本時の話し合いの良かった点や実践に向けてがんばりたいことを入力した。

この事例のポイント

- ・ 発達段階に応じて、ICTとアナログを使い分け、話し合いの充実を図った。
- ・ クラウド上に蓄積した授業の振り返りを、学期末等の節目に再度振り返ることで、自分や友達の良さ、がんばりに気付くことにつながった。